

株式会社 共和電業 決算説明会

【 2011年12月期 】

東証1部 証券コード6853

2012年3月7日

目次

1

会社紹介

P1 ~ P8

2

2011年12月期 決算の概要

P9 ~ P12

3

第3次中期経営計画「G-KIC」の進捗状況

P13 ~ P16

1

会社紹介

赤いフェルトから始まった・・・

第2次世界大戦中、株式会社共和無線研究所(現共和電業)の創業社長の渡邊 理は、陸軍航空技術研究所における終戦間際の仕事のひとつとして、墜落したB29の調査をしていた。そこで偶然 「赤いフェルトのついた検出素子」 を見かけた。



そして終戦後の1950年。

渡邊が運輸省船舶技術研究所構造部からの依頼で、ひずみゲージの試作にあたった時、「赤いフェルトのついた検出素子」 との出会いを鮮明に思い出したという。

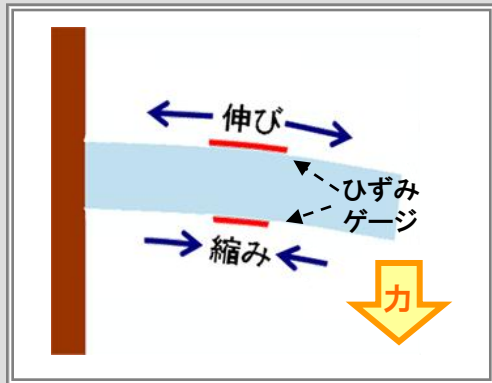
こうして我が国初の「赤いフェルトのひずみゲージ」 が生まれた。

その技術を活用し、「応力計測」 で産業界の発展を支え続け、昨年6月で創立62周年を迎えた。

100年企業へ向けて、その歩みは止まらない。

物体に力を加えた時に生じる伸び縮み(ひずみ)を検出するセンサ

力が加わり物体が変形すると表面に接着してあるひずみゲージも変形し、その電気抵抗値が変化する。

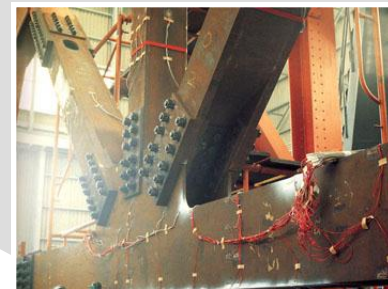


電気抵抗値の変化を「ひずみ量」に換算することでひずみや応力を計測できる。



①ひずみ・応力測定

ひずみゲージを直接構造物に貼り、ひずみ・応力を計測



②ひずみゲージ式変換器

ひずみゲージを用途に合わせた受感部に貼り付けることで、力や圧力、加速度、振動、変位、トルクなどを計測

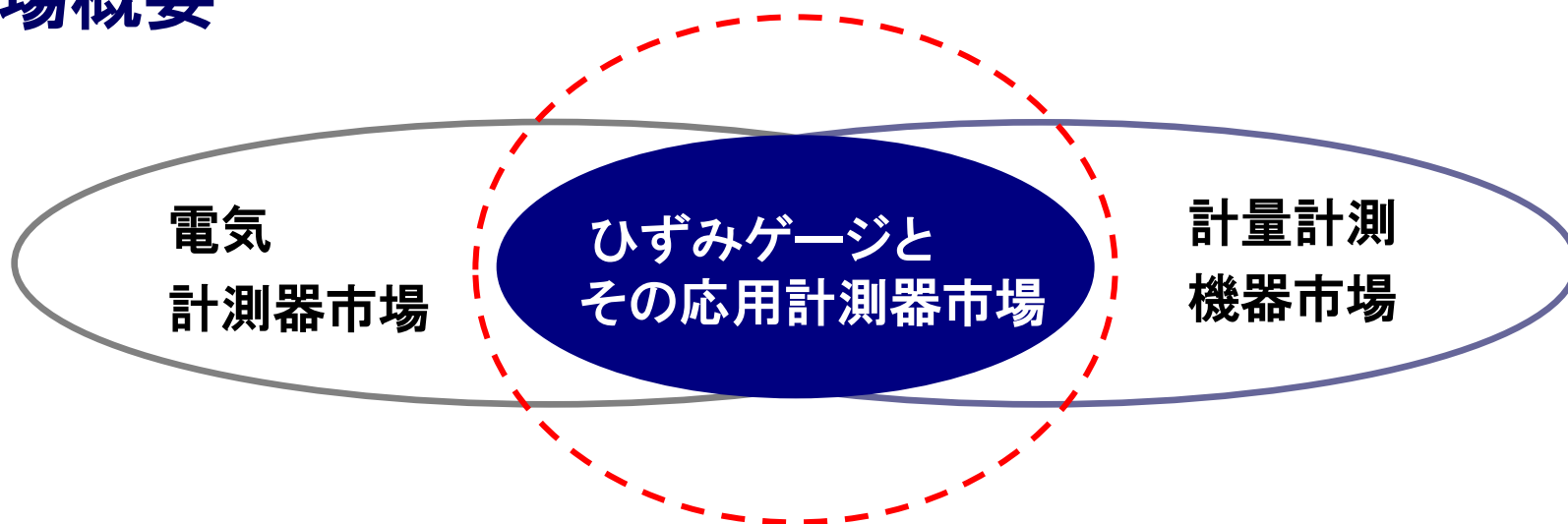


ひずみゲージをコアスキルとした応力計測の総合メーカー



設立	1949年6月
資本金	1,309百万円
代表者名	星 淑夫
上場取引所	東証1部
連結子会社	7社（製造3社、コンサル2社、保守・修理1社、販売1社）
連結従業員数	約770名

市場概要



国内市場シェア



※ 当社推計による
(計測機器関連とコンサル関連の売上高で比較)

企業理念

計測と制御を通じて、“安全と安心”の提供で
社会に貢献する“技術創造企業”

当社の主要4事業分野

I. 自動車試験分野

衝突試験機器

強度・信頼性試験機器

操安試験機器

II. 運輸・交通インフラ分野

鉄道関連

道路関連

航空宇宙関連

III. 環境・エネルギー分野

ダム維持管理

地すべり・河川監視システム

クリーンエネルギー

都市土木

IV. 工業計測分野

生産・製造検査装置

産業ロボット用機器

鉄鋼生産設備向け機器

自動車試験分野

自動車衝突試験

■ バリアロードセル



■ 車載型データ集録器



操縦安定性能試験



■ アライメント計測システム



■ 操舵力角計



■ 薄型踏力計

運輸・交通インフラ分野

熱検知システム



▲ 高速放射 温度センサ



▲ 制御/ 監視盤



▲ 車輪検知器



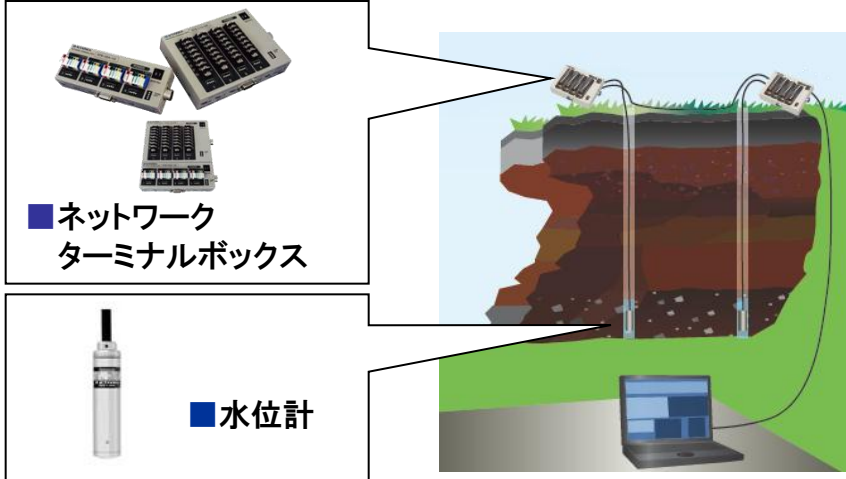
ETC用車両重量検知システム



■ 棒状センサ

環境・エネルギー分野

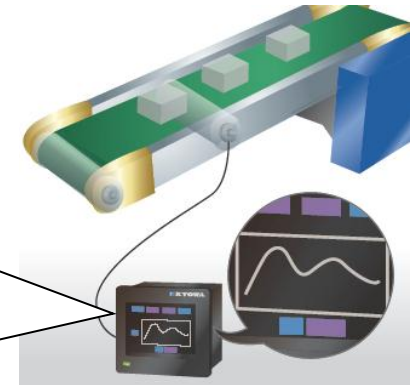
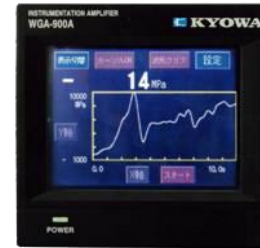
地すべりの動態観測・地下水位測定



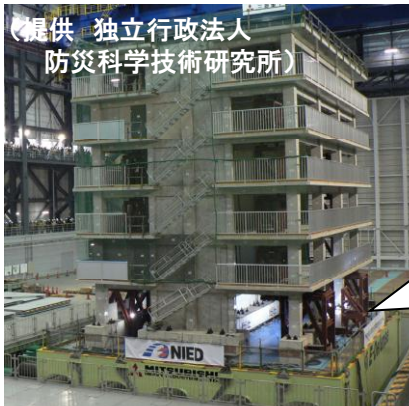
工業計測分野

製造ラインの荷重測定

波形表示型計装用コンディショナ

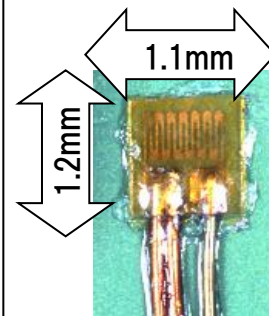


E-ディフェンスによる建物の振動実験

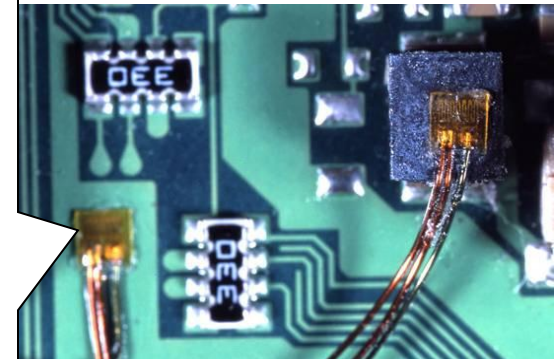


■ 3分力計

プリント基板の強度測定



■ 超小型ひずみゲージ



歩行者保護関連規制強化の流れ

歩行者保護性能試験とは？

歩行者の頭部や脚部を模したインパクト(試験体)を自動車の前面に衝突させ、インパクト内部に取り付けられた加速度計などの計測値から傷害値を求める試験

新型自動車は基準以下の値になることが義務付けられている

関連する当社製品

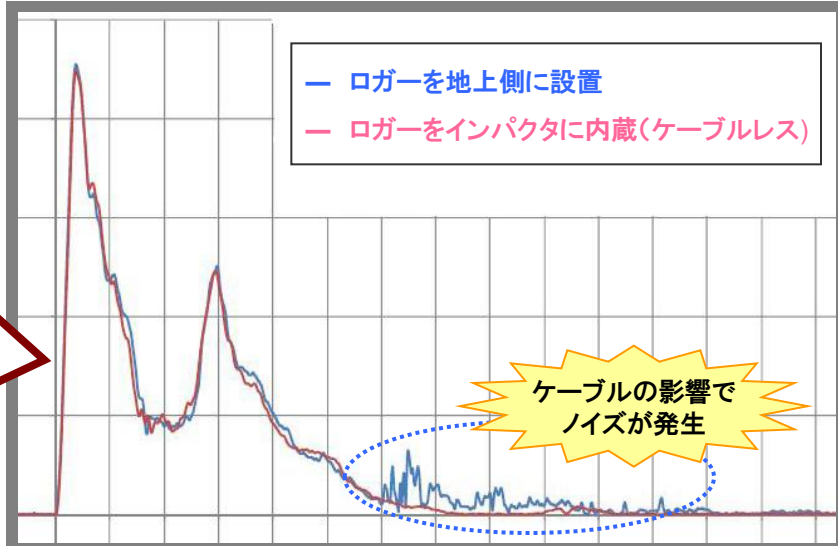
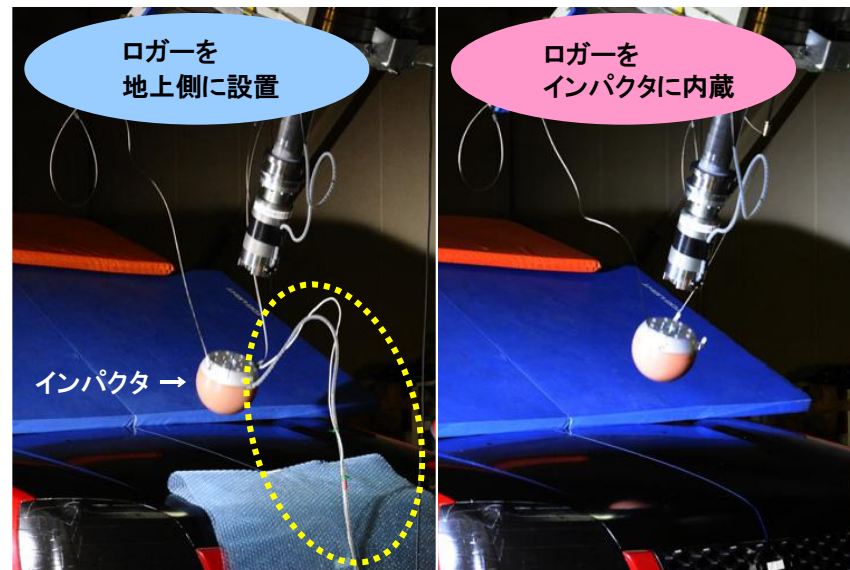
- ・インパクト内部に取り付ける各種センサ
- ・データを集録するロガー(集録器)

インパクト内蔵ロガーを開発

従来のロガー(地上に設置して使用)
インパクトに取付けた各種センサとロガーを繋ぐケーブルの動きが試験結果に影響を与えてしまっていた。

↓
ロガーをインパクトに内蔵させることでケーブルレスを実現し問題点をクリアした。

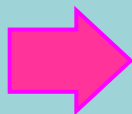
頭部保護性能試験の様子



2

2011年12月期 決算の概要

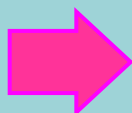
売上高



減少

震災の影響や円高等経済環境は厳しく、
前年比1.2%の減収。

経常利益

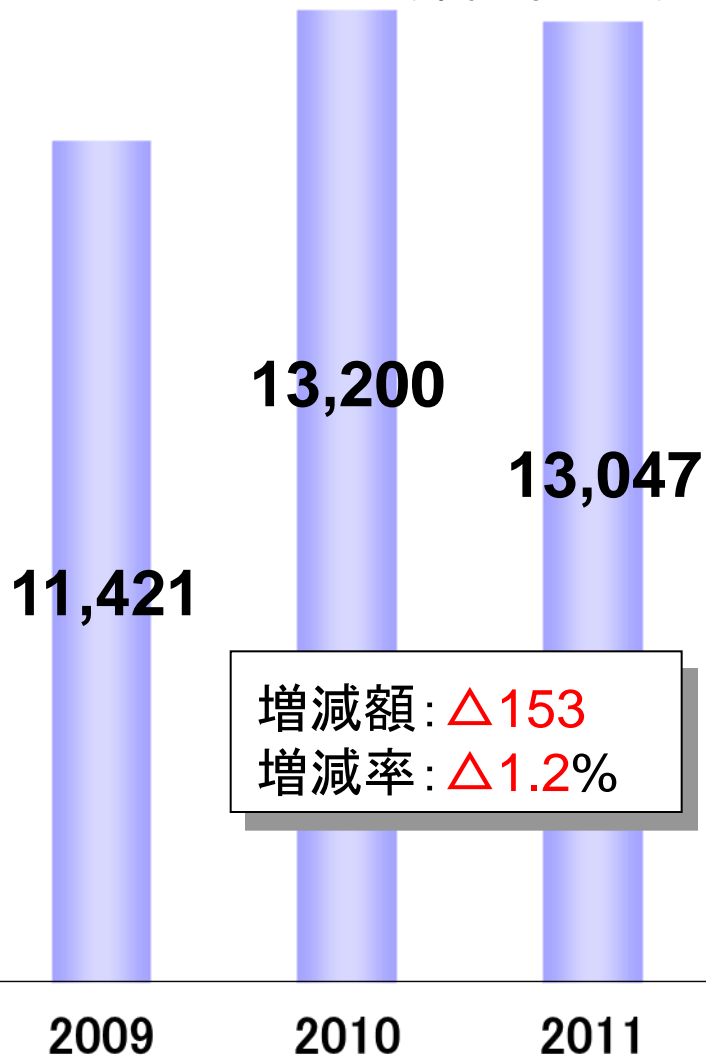


増加!

汎用品の売り上げ増加と徹底した合理化により
原価率が改善し、前年比12.0%の増益。

売上高

(単位:百万円)



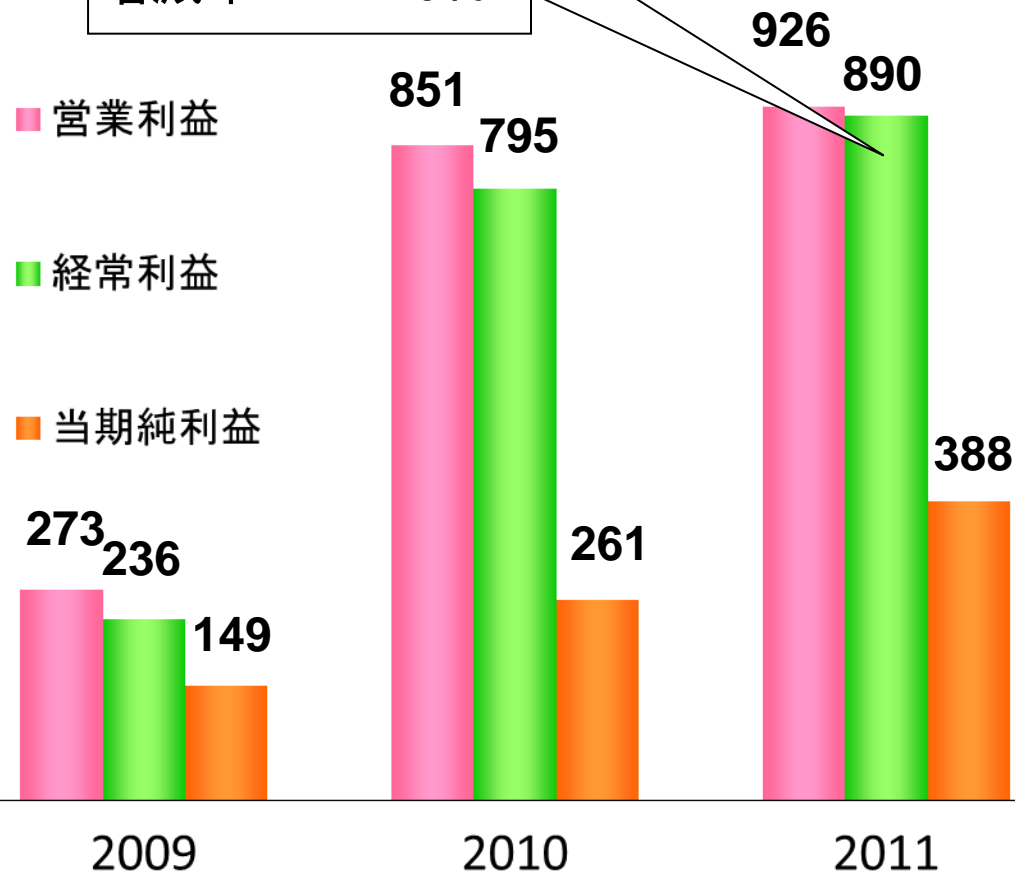
営業利益・経常利益・当期純利益

(単位:百万円)

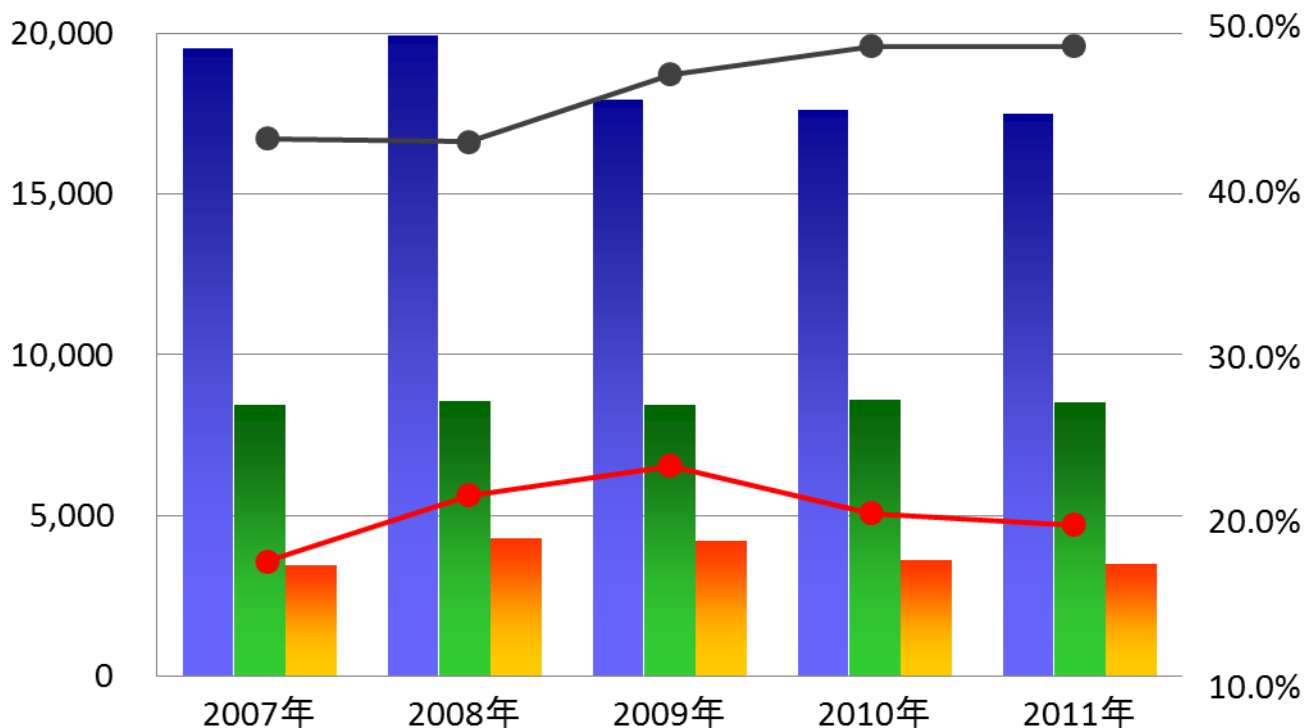
【経常利益】

増減額: +95

増減率: +12.0%



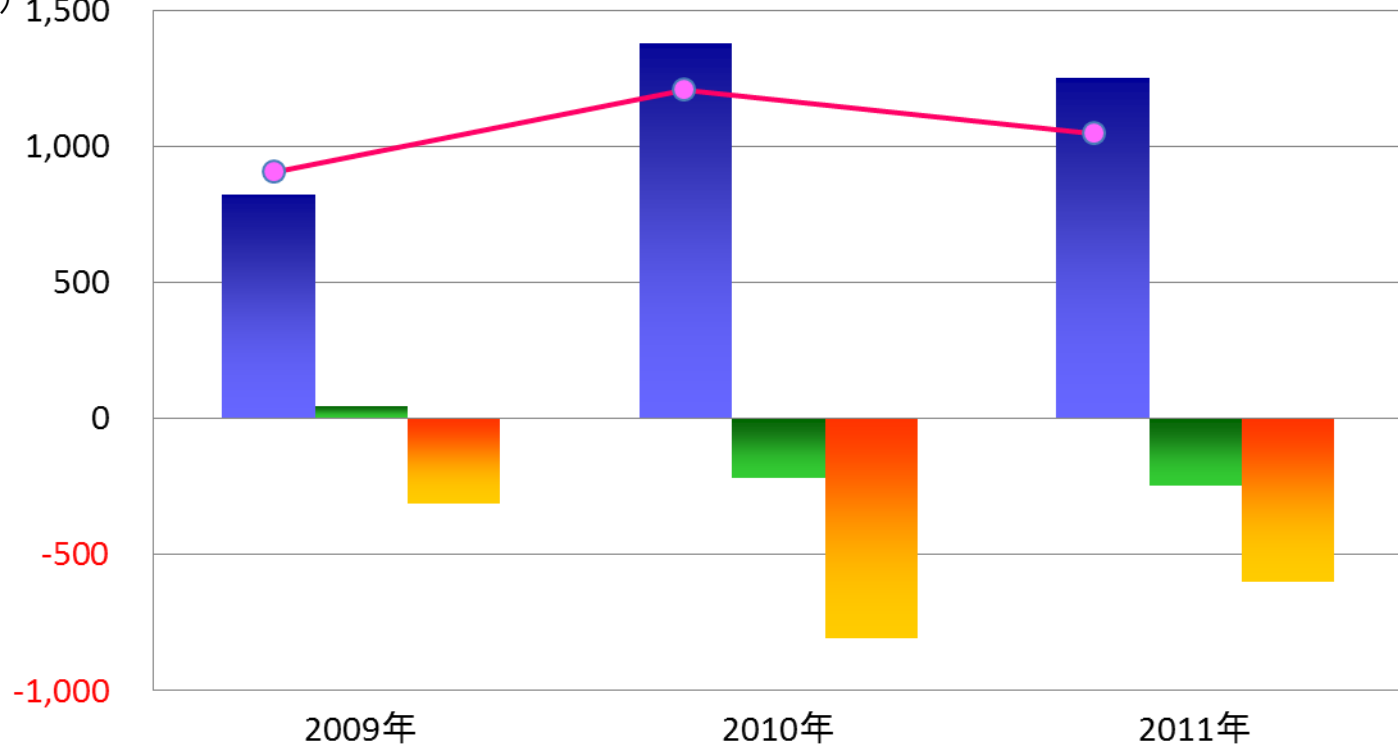
(単位:百万円)



	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	増減額
■ 総資産	19,526	19,938	17,958	17,629	17,489	△139
■ 純資産	8,430	8,581	8,449	8,600	8,528	△72
■ 有利子負債	3,437	4,312	4,207	3,606	3,459	△148
— 有利子負債比率 (%)	17.6%	21.6%	23.4%	20.5%	19.8%	△0.7ポイント
— 自己資本比率 (%)	43.2%	43.0%	47.1%	48.8%	48.8%	±0ポイント

(単位:百万円)	2009年	2010年	2011年	増減額
■ 営業活動によるキャッシュ・フロー	825	1,381	1,253	△128
■ 投資活動によるキャッシュ・フロー	47	△220	△246	△26
■ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△310	△808	△600	+208
— フリーキャッシュ・フロー	872	1,160	1,007	△153

(単位:百万円)



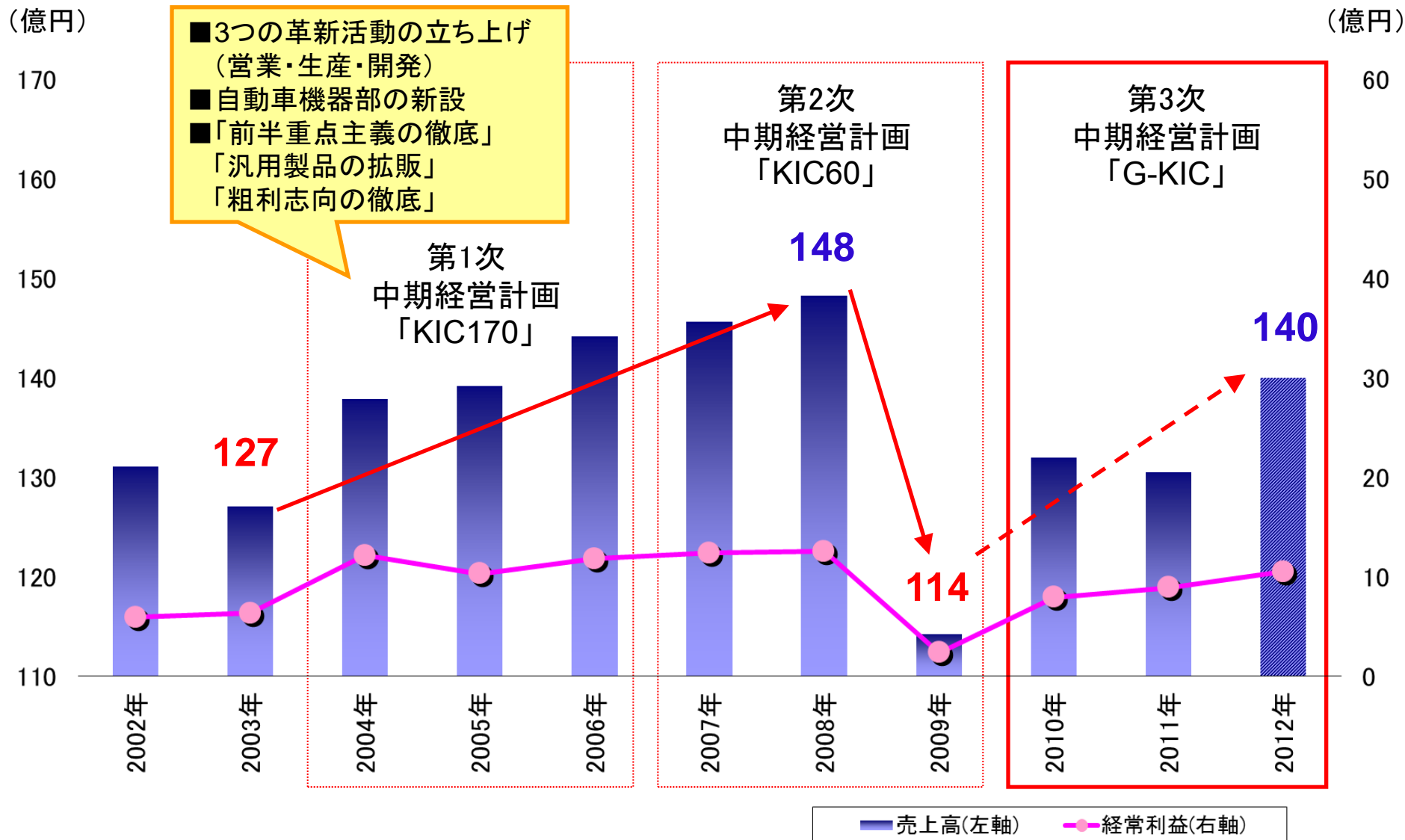
3

第3次中期経営計画「G-KIC」の進捗状況

G-KIC

(Global – Kyowa Innovation Challenge)

<< 読み方: グローバル・キック >>



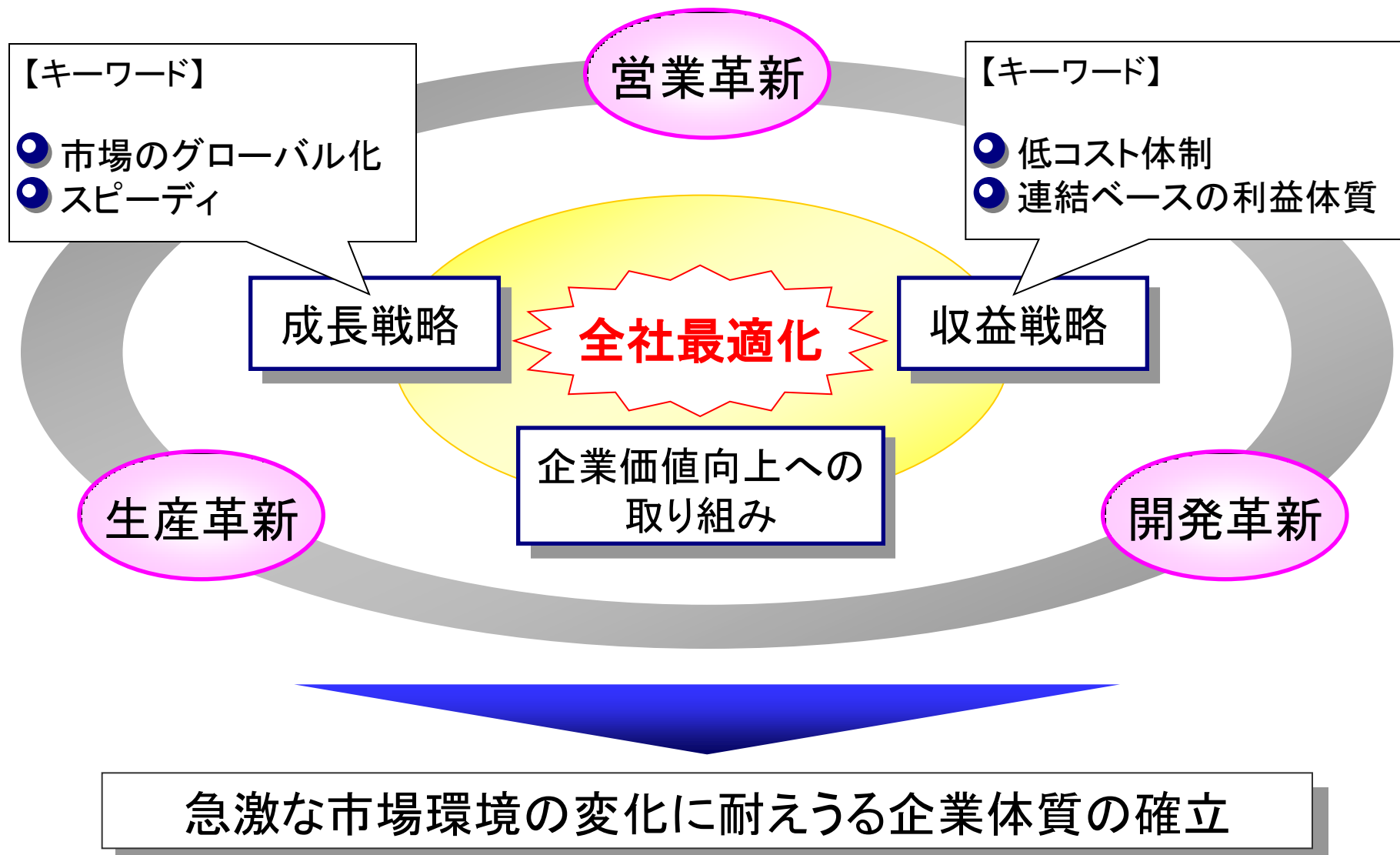
※2002～2011年は連結決算の数値を使用 (売上高は(株)道路計装分を除く)

※2012年は連結目標値 (修正後の目標値を使用)

■ 計数目標/実績

(単位:百万円)	2010年 通期実績	2011年			2012年 通期目標
		目標	実績	差額	
売上高	13,200	13,500	13,047	△453	(修正前)15,000 →14,000
海外売上高	1,038	1,200	1,289	+89	(修正前)2,000 →1,500
経常利益	795	1,000	890	△110	(修正前)1,480 →1,050
ROA (総資産経常利益率)	4.5%	6.0%	5.1%	△0.9ポイント	6.0%
自己資本比率	48.8%	49.8%	48.8%	△1.0ポイント	50.6%

■ 第3次中期経営計画「G-KIC」のイメージ



950°C対応カプセル型高温ひずみゲージ

各メーカー、環境問題改善に向け、発電用タービン、航空機や自動車のエンジン等の更なる高温化・高効率化に取り組んでいる。



高温領域における部品強度検証や寿命予測が必要不可欠。



世界最高レベル※
950°C対応

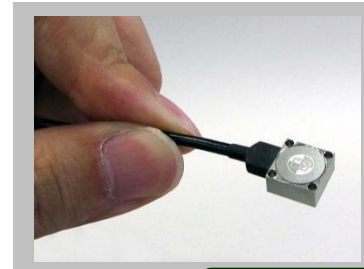
※当社調べ

本製品は「ユーロNCAP」公認加速度計のひとつとして認められた。



※ユーロNCAP:ヨーロッパの自動車安全性能評価プログラム

ダンピング型加速度計 ASE



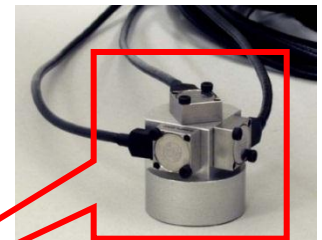
小型

軽量

使用事例: 歩行者頭部保護性能試験

NEW

頭部インパクト用
ロガー(DIS-503A)



※3軸搭載

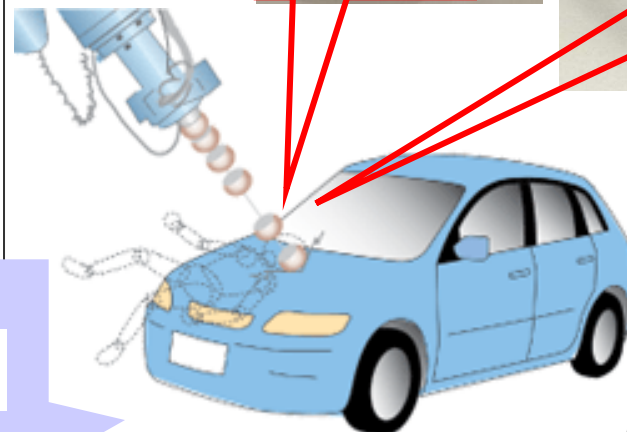


Photo by courtesy of
National Organization for Automotive Safety & Victims' Aid



【Home Page】 <http://www.kyowa-ei.co.jp>

注 意 事 項

当資料に記載されている内容は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。

将来の戦略・計数目標の達成を保証するものではありません。
予めご了承ください。

【参考資料】 主要な決算数値等の推移

[連結]

		2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
売上高	(千円)	14,563,396	14,820,424	11,421,716	13,200,964	13,047,678
経常利益	(千円)	1,238,460	1,255,551	236,920	795,201	890,782
当期純利益	(千円)	637,048	579,409	149,140	261,825	388,361
純資産額	(千円)	8,430,698	8,581,590	8,449,765	8,600,670	8,528,354
総資産額	(千円)	19,526,124	19,938,516	17,958,044	17,629,281	17,489,912
一株当たり 純資産額	(円)	327.69	333.57	328.48	334.40	344.22
一株当たり 当期純利益	(円)	24.76	22.52	5.80	10.18	15.54
自己資本比率	(%)	43.2	43.0	47.1	48.8	48.8
自己資本利益率	(%)	7.6	6.8	1.8	3.0	4.5
株価収益率	(倍)	14.9	13.8	46.7	27.2	14.8
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	265,285	1,145,654	825,211	1,381,147	1,253,689
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	▲1,298,910	▲1,605,963	47,481	▲220,729	▲246,055
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	396,687	668,102	▲310,884	▲808,118	▲600,196
現金及び現金同等物 の期末残高	(千円)	1,692,997	1,895,916	2,455,301	2,802,733	3,255,026
従業員数	(人)	754	777	773	766	767
配当性向	(%)	45	46	123	51	80

【参考資料】比較損益計算書

(単位:百万円)	2010年	2011年	増減額	
売上高	13,200	13,047	△153	
売上原価 (原価率)	8,614 (65.3%)	8,332 (63.8%)	△282	<p>■ 売上原価率の改善 ・汎用品の売り上げ増加と徹底した合理化により、1.5ポイント改善</p>
売上総利益 (売上総利益率)	4,586 (34.7%)	4,715 (36.1%)	+128	
販管費	3,734	3,789	+54	<p>■ 販管費の増加 ・前年比 +54増加</p>
営業利益 (営業利益率)	851 (6.4%)	926 (7.0%)	+74	
経常利益 (経常利益率)	795 (6.0%)	890 (6.8%)	+95	<p>■ 特別損失の計上 ・退職給付費用 176</p>
当期純利益 (当期純利益率)	261 (2.0%)	388 (2.9%)	+126	

主なポイント

- 売上原価率の改善
 - ・汎用品の売り上げ増加と徹底した合理化により、1.5ポイント改善
- 販管費の増加
 - ・前年比 +54増加
- 特別損失の計上
 - ・退職給付費用 176

【参考資料】2012年12月期 業績見通し

(単位:百万円)	連結		単体	
	2011年 実績	2012年 見通し	2011年 実績	2012年 見通し
売上高	13,047	14,000	12,917	14,000
営業利益	926	1,100	441	700
経常利益	890	1,050	554	750
当期純利益	388	550	248	450
一株当たり 当期純利益(円)	15.54	22.01	9.93	18.01
一株当たり 年間配当金(円)	8.00	8.00		

【参考資料】比較貸借対照表(連結)

	2010年 12月末	2011年 12月末	増減額
流動資産	11,325	11,348	+22
現金・預金	3,237	3,610	+372
売上債権等	4,617	4,541	△75
棚卸資産	3,287	2,902	△384
その他	183	293	+110
固定資産	6,303	6,141	△162
有形固定資産	4,166	4,014	△152
無形固定資産	116	109	△6
投資その他	2,020	2,017	△3
資産合計	17,629	17,489	△139
流動負債	4,365	4,395	△30
固定負債	4,663	4,565	△97
負債計	9,028	8,961	△67
純資産計	8,600	8,528	△72
負債・純資産合計	17,629	17,489	△139

有利子負債

(単位:百万円)	2010年 12月末	2011年 12月末	増減額
短期借入金	980	980	±0
長期借入金	2,627	2,479	△148
有利子負債合計	3,606	3,459	△148

● 売掛債権の減少

・受取手形 △118 ・売掛金 +42

● 棚卸資産の減少

・製品・商品 △210 ・仕掛品 △114

・未成工事支出金 △77 ・原材料・貯蔵品 +16

● 仕入債務の増加

・支払手形 +23 ・買掛金 +53

● 固定負債の減少

・長期借入金 +2 ・退職給付引当金 +128

・役員退職慰労引当金 △108 ・長期未払金 △147

● 純資産の減少

・株主資本 △58 ・評価差額金 △15